



2022. 2. 28

第3回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」で「銀賞（環境大臣賞）」を受賞

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、環境省が ESG 金融の普及・拡大をめざして開催する第3回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」の間接金融部門において、「銀賞（環境大臣賞）」を受賞しましたのでお知らせします。



<「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」とは>

- ・環境・社会・経済に対してインパクトを与える取り組みを促進する投資家・金融機関、企業などを評価し、広く社会で共用することにより、ESG 金融の普及・拡大とその質の向上を目的として環境省が実施する表彰制度
- ・5 部門（投資家部門・間接金融部門・資金調達者部門・金融サービス部門・環境サステナブル企業部門）が設けられている

静岡銀行が受賞した「間接金融部門」は、ESG の観点を踏まえたお取引先の価値向上および産業の競争力強化に貢献する取り組みや、地域における ESG 金融の実践により地域活性化に貢献する取り組みを表彰するものです。

今回の受賞では、地域産業の現状を捉え、脱炭素の実現に向けた活動の一環として、本邦初の中小企業向け「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取り組みと実績（2021年12月末現在、15件の融資を実行）、リレーションシップバンキングの強みを活かしたお客さまの事業活動の支援などが評価されました。

静岡銀行では、地域との共生をめざす基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、従来から、持続可能な地域社会づくりに資する金融サービスの提供に努めてきました。昨年10月には、こうした取り組みのさらなる強化をめざして「サステナブルファイナンス目標」を設定し、お客さまの ESG への取り組みを支援する資金供給に取り組んでいます。

今後も、静岡銀行グループが一体となって、気候変動対応や脱炭素化などお客さまの社会課題解決を支援することで、地域とともに持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいく方針です。

<ご参考>おもな「サステナブルファイナンス」「環境ファイナンス」

	ポジティブ・インパクト・ファイナンス	サステナビリティ・リンク・ローン	グリーンローン ソーシャルローン
特徴	・企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に評価し、定量的・定性的な KPI を設定	・企業の ESG 戦略や環境対応方針と整合した定量的・野心的な SPTs※を設定し、その達成状況で金利が連動	・環境（グリーン）、社会（ソーシャル）の課題解決に向けた取り組みへの資金使途に特定
資金使途	特定しない	特定しない	特定する（上記のとおり）
お客さま ニーズ	・SDGs に関する社内体制整備 ・SDGs の取り組みの対外 PR	・高度な環境目標の設定による対外 PR ・目標達成時のインセンティブ	・環境や社会課題解決に向けた取り組みの対外 PR

※SPTs(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット): 持続可能性への貢献度合いを測るための目標